

『空き店舗などを活用』して『新たに事業を始めよう』とする人を支援します

今年から新たに地域の活性化を図るため、町内の空き店舗などを活用して『新たに事業』を始めようとする人に対し、空き店舗などの改装費や機械設備費にかかる経費の一部の補助し、起業などを支援します。

■補助対象経費および補助金額

◇補助対象経費

改装費および機械設備費

◇補助率

補助対象経費の2分の1

◇補助上限

100万円

■問合せ先 経済課地域振興係

☎ 52・5805

日本標準産業分類（統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準として定められたもの）に掲げる以下の事業

大分類I－卸売業、小売業のうち
中分類56－各種商品小売業
中分類57－織物・衣服・身の回り品小売業
中分類58－飲食品小売業
中分類59－機械器具小売業
中分類60－その他の小売業
大分類M－宿泊業、飲食サービス業のうち
中分類76－飲食店
中分類77－持ち帰り・配達飲食サービス業
大分類N－生活関連サービス業、娯楽業のうち
中分類78－洗濯・理容・美容・浴場業
中分類79－その他生活関連サービス業

■補助の要件

- ・町内にある空き店舗などを活用して行う事業であること
- ・同一の空き店舗などで行う最初の事業であること
- ・市町村税などの滞納がないこと
- ・3年以上継続して営業または運営する事業であること
- ・空き店舗などにおいて提供する事業は左表に定める事業および町長が必要と認める事業であること
- ・週4日以上かつ1日につき5時間以上営業または運営する事業であること
- ・田布施町商工会員または田布施町商工会員となる見込みがある人が行う事業であること

『ジュニアものづくりラボ』の参加者を募集します

田布施農工高等学校と町が連携し、地方創生事業としてレーザーカット加工機やマイコン（マイクロコンピュータ）を使ったワークショップ『ジュニアものづくりラボ』を行います。

『ものづくり』とは、ものづくりが大好きで想像力豊かな人たちが親しみを持って呼び合う田布施オリジナルの合言葉です。ぜひ、気軽にご参加ください。

◇ものづくりコース

キーホルダーやネームプレートなど、自分でスケッチしたアイデアをCADでトレースして、最先端の『ファイバーレーザー加工機』を操作して、1枚の金属板からオリジナルグッズを製作します。

◇ロボットコース

コントロール基板のはんだ付けから3Dプリントボディの組立てや配線、制御プログラムまでを体験し、『ミニ相撲ロボット』を製作します。

■開催日時

8月1日（木）・2日（金）
午後1時～午後4時
（受付は午後0時45分～）

※2日間のプログラムのため、両日参加が必須です。

■会場

田布施農工高等学校 機械制御科実習棟

■対象者 町内在住の中学生

※保護者の見学も可能です。

■募集定員

◇ものづくりコース 10人程度

◇ロボットコース 6人程度

※応募多数の場合は抽選とし、結果については別途お知らせします。

■参加費 500円

※当日受付時に徴収します。

■持参物

ノート、筆記用具、上履き、アイデアスケッチ（ものづくりコースのみ）

■申込方法

チラシ下部の参加申込欄に必要事項を記入し、申込む。

※チラシは企画財政課（2階⑩窓口）で配布しているほか、町ホームページにも掲載しています。

■申込期限 7月22日（月）

■申込み・問合せ先

企画財政課 企画係

☎ 52・5803